

6. 小学校への接続

(1) 就学前教育から小学校教育への円滑な接続

就学前教育において培われた子どもの育ちは、小学校とそれ以降の教育の基盤になるものです。就学にあたっては、就学前教育から小学校教育への円滑な接続が必要です。

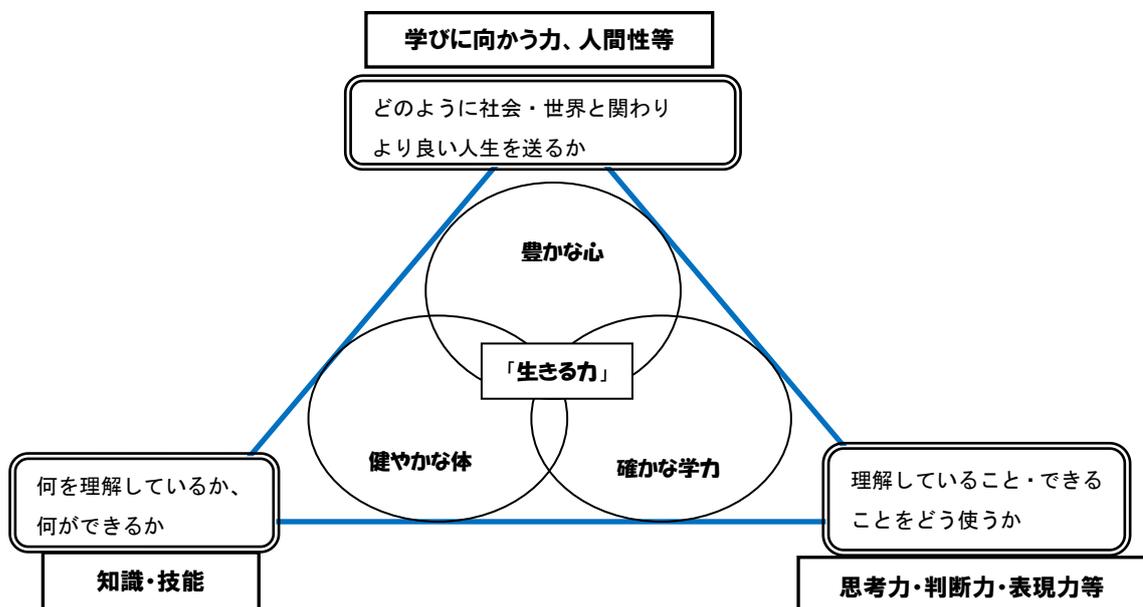
学習指導要領の方向性として、「育成すべき資質・能力」の3つの柱が下記のように明記されました。

子どもの生活や発達の一貫性を踏まえ、子ども同士の交流や保育教諭等・教職員同士の交流、情報の共有や相互理解など、互いに連携し合うことが必要となっています。

就学前教育においては、乳幼児期の発達の特性を踏まえ、それぞれの時期にふさわしい体験が得られるよう、生活や遊びを通して総合的に教育及び保育に取り組んでいます。幼稚園・保育所・認定こども園を修了する子ども達は、集団での生活を通して、友達と協力してやり遂げる達成感や充実感を持つとともに、年長児としての役割を担い、年少児を思いやり、また年少児からは尊敬されて、誇りと自信をもって卒園していきます。子どもの育ちと保育教諭等が大切にしてきた取り組みを伝え、小学校の教育に活用されることで、子どもの育ちが就学前教育から小学校教育へと円滑につながっていきます。

学習指導要領の方向性「育成すべき資質・能力」

小学校・中学校教育等における3つの柱



(2) 就学に向けての連携・交流等の取り組み

小学校に入学すると、環境が大きく変化します。子どもが体験する大きな変化を就学前と小学校の保育教諭等と教職員の双方が知ることが大切です。就学前教育は小学校の準備教育ではなく、小学校とそれに続く教育の基礎を培う教育としての重要性をしっかりと認識するとともに、小学校生活を知り視野に入れて取り組んでいくことが大切です。

1. 門真市内の幼稚園・保育所・認定こども園の小学校との交流・連携事例

就学に向けての連携・交流の実態を把握し、今後の取り組み課題を見出すために、門真市内の幼稚園、保育所及び認定こども園を対象にアンケート調査を行いました

① 小学校との交流事例 (5歳児と小学生の交流例)

事例 入学前の遊びの交流

- ・グループに分かれて：すごろく遊び・クイズ遊び 等
- ・校庭で：鬼ごっこ・固定遊具遊び・ボール遊び 等
- ・手作り遊具：輪投げ・ティッシュゲーム等の遊び 等
- ・触れ合い遊び：じゃんけん列車・もうじゅうがり 等

事例 授業体験・授業参観

- ・教室で椅子に座らせてもらったり、教科書を見せてもらったりして授業の雰囲気を経験する
- ・点結び・算数・文字・国語・ひらがな等の授業を参観
- ・机の整頓の仕方を教えてもらう

事例 学校行事への参加

- ・観劇会・給食交流会の参加
- ・運動会・夏祭りの参加
- ・オープンスクールに参加 等
- ・歌と合奏の発表や鍵盤ハーモニカの披露

② 小学校との交流事例 (その他の取り組み)

事例

- ・5年生が来園し、5歳児とゲームやドッジボール等集団遊びを楽しむ
- ・学校内案内
- ・夏休みに、児童クラブとの交流
- ・広域避難訓練(広域で指定している避難所まで移動する非難訓練)
- ・園外散歩等で通学路を知る

③ 教職員と保育教諭等の交流事例

事例

卒園児の授業参観等

- ・ 入学式や卒業式に参列
- ・ 行事やオープンスクール等を活用して卒園児の授業を参観

事例

就学前後に校区別交流会

- ・ 就学先小学校と、取り組み内容・園児の情報交換・申送り
- ・ 就学前の引継ぎ及び就学後の7月に1学期の姿を知る連絡会

門真市内の幼稚園・保育所・認定こども園の『小学校との交流・連携アンケート』から抜粋

上記アンケート結果のとおり、これまでの間、本市の幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との連携・交流は、卒園を目前にした5歳児が小学校を訪れて行う交流や小学生が各施設を訪れて園児と行う交流、行事や交流会等の機会を活用した教職員と保育教諭等との情報交換を深める機会を持つといった取り組みを、個々の地域や施設間で様々な形で進められてきました。

このことから、今後においては、これまでの連携・交流で培われた経験を活かしつつ、公開保育や研究会等の機会をさらに活用し、就学前教育の取り組み方と小学校教育の指導方法の具体的な違いや本市の子どもたちの現状を互いによく知り合い、どの様に接続していくことが望ましいのかを具体的に模索していくといった取り組みを追求していくことで、より一層、段差のない円滑な接続を目指していく必要があります。

また、就学前に育まれた「学びへの芽生え」が就学後の「学びに向かう力」に円滑につながっていくために、保育教諭等と小学校の教職員が「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有しながら、幼児期から児童期への発達の流れを相互に理解する取り組みも検討していく必要があります。